

わたし達の町の —— 医療をサポート **病院だより**

# ガイアの季節



医療法人 伴帥会  **愛野記念病院**  
〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲3838-1  
TEL(0957)36-0015 FAX(0957)36-1027  
ホームページ <http://www.ainomhp.jp/>

## 新病院の完成

新病院完成について、理事長よりメッセージ。

1-3ページ

## 新しくなった 医療・病棟の紹介

医療・病棟フロアの紹介

4-6ページ

## 新たに着任された先生の紹介

7ページ

## 新病院におけるCT・MRIの紹介

8ページ

- ・介護老人保健施設「ガイアの里」
- ・愛野記念病院ケアマネジメントセンター
- ・愛の訪問看護ステーション
- ・グループホーム「椿高野」
- ・愛野健康センター

地域の安心を次代に繋ぐ

7月17日、新医療・病棟が始動!!



人を育て、人とともに  
地域医療のかけはしを目指していきます。

### 基本理念

- 一. 私たちは患者様、利用者様の立場にたち、納得していただける良質な医療・介護サービスを提供します。
- 一. 私たちは保健・医療・福祉を通じて地域の皆様の安心・信頼・満足のゆく健康で豊かな生活を支援します。

病院が新しく生まれ変わり、医療技術・設備

そして響きあえるふれあいの心を大切にしながら、

地域医療のあり方、その役割を務めてまいります。





## ご挨拶

皆様には、いつもご高配を頂きまして心から御礼申し上げます。

平成23年3月に着工した新病院建設も7月には完成し、H24年7月17日から新病院での診察を開始しております。工事期間中、皆様には大変御迷惑をおかけ致しました。

新病院は全て一般病床となり、手術場を拡充4室とし、ハイケアユニットを8床としました。外来のスペースは2倍、リハビリ室も3倍の広さとなり、病室に関しては個室を全体の20%配置しております。さらに屋上庭園を配置し、庭園内には散歩できるスペースもあり、入院患者さまの憩いのスペースも確保しております。また、MRIを2基とし、心血管造影室を完備いたしました。また、多目的ホールについては、さまざまな活動に利用できるようにしております。

放射線科の三原信先生、消化器内科の古川敬一先生も勤務していただいております。更に、7月の新病院開始に合わせ、耳鼻咽喉科の藤原久郎先生に来ていただき、耳鼻咽喉科外来、さらには手術も可能となります。

各科の治療についても、より充実したものになります。中でも、手の外科においては、手外科センターとして、外来、手術、リハビリを一体化して、より高度でスムーズなものとなります。今後は、人工関節センター、脊椎外科センターとして、より充実したものになりたいと考えています。

新病院は患者様のため環境改善、設備の充実など様々な面で大きな改良ができ、物理的にも心理的にも業務がスムーズに進行できるよう、ひいてはスムーズな医療、サービスが提供できるよう、配慮いたしました。この新しい施設で、地域医療のモデルケースとなれるよう、また地域の皆様に活用していただけるよう、一層の発展を目指していきたいと考えております。今後ともどうぞ、よろしくお願いいたします。



理事長

貝田 英二

# 診察～検査を総合的に集約し 患者様のゆとりある導線空間をつくっています



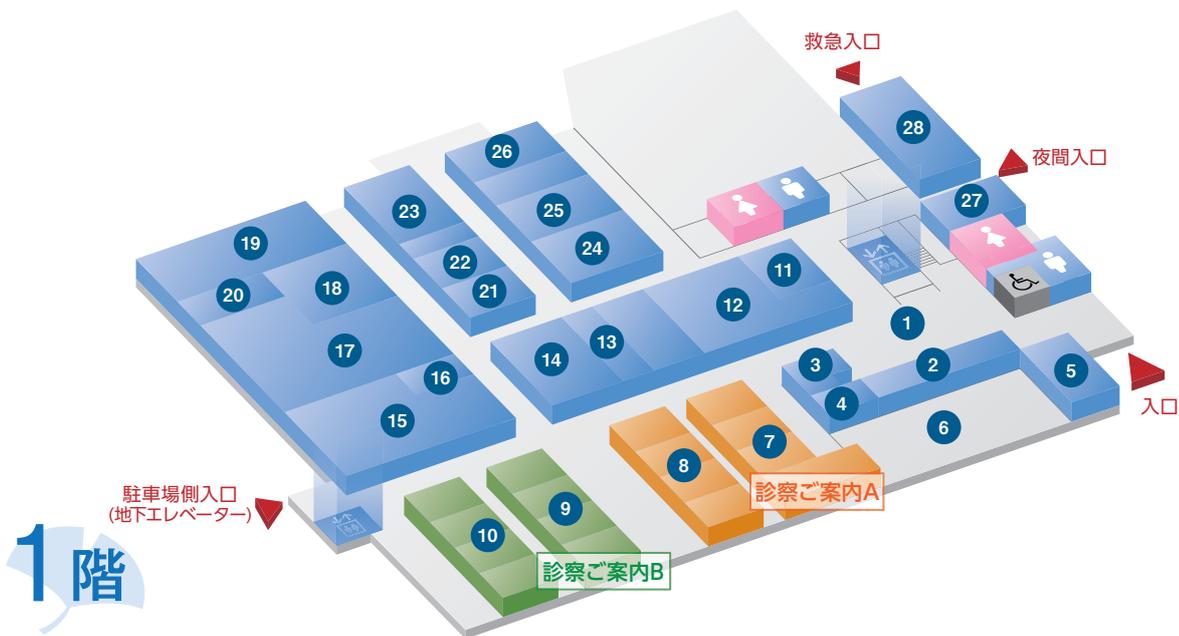
空間にゆとりのある総合待合室



受付



エントランス



患者さまの導線に配慮した広い廊下



診察室

- |            |          |         |
|------------|----------|---------|
| ① 総合待合     | ⑪ DI室    | ⑳ X線室1  |
| ② 受付・会計    | ⑫ 薬局     | ㉑ X線室2  |
| ③ 入院相談室    | ⑬ 化学療法室  | ㉒ X線室3  |
| ④ 地域連携相談室  | ⑭ 中央処理室  | ㉓ CT室   |
| ⑤ 地域医療連携室  | ⑮ 内視鏡室   | ㉔ MRI室1 |
| ⑥ 医事課      | ⑯ エコー室   | ㉕ MRI室2 |
| ⑦ 診察室1～3   | ⑰ 検体管造影室 | ㉖ 夜間受付  |
| ⑧ 診察室5～8   | ⑱ 生理検査室  | ㉗ 救急処置室 |
| ⑨ 診察室9～12  | ⑲ 心血管造影室 |         |
| ⑩ 診察室13～16 | ⑳ 細菌検査室  |         |

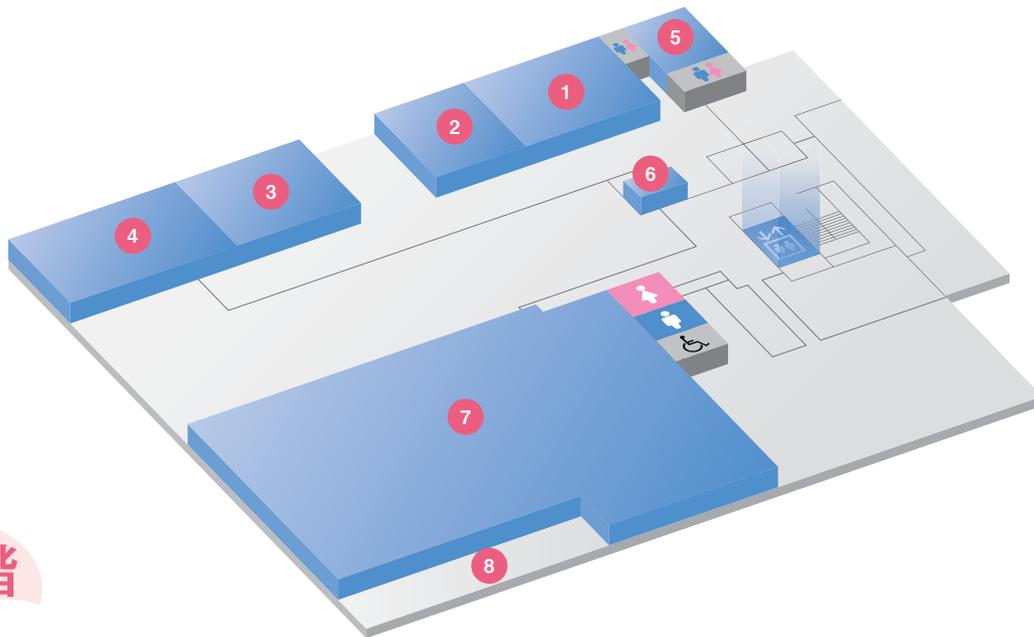
# 4つの手術室と広いリハビリテーション室



手術室



手術室内



2階



- ① 手術室1
- ② 手術室2
- ③ 手術室3
- ④ 手術室4
- ⑤ 家族控室
- ⑥ 説明室
- ⑦ リハビリテーション室
- ⑧ ウッドデッキ

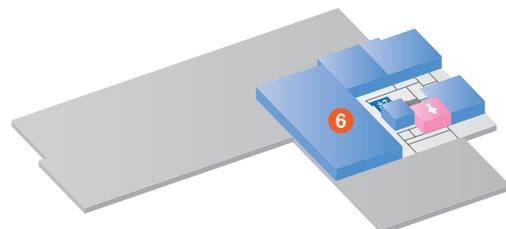
リハビリテーション室では、さまざまなリハビリ機器を取り揃え、ゆったりとした空間で治療できます。

## 3～6階は病棟になります。 一人あたりの有効面積をゆとりのある広さに設計されています。

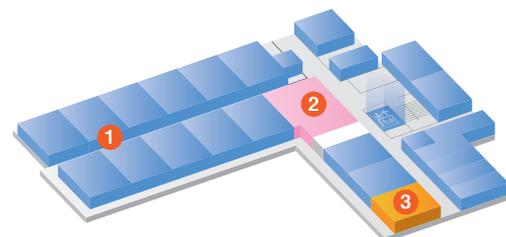


- ① 病室
- ② スタッフステーション
- ③ リハステーション
- ④ HCU
- ⑤ 屋上庭園
- ⑥ 多目的ホール

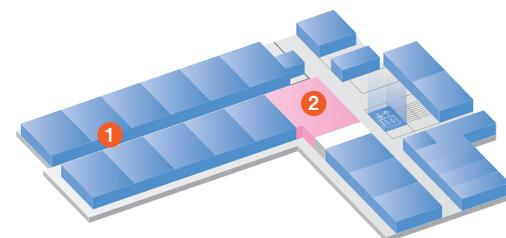
7階



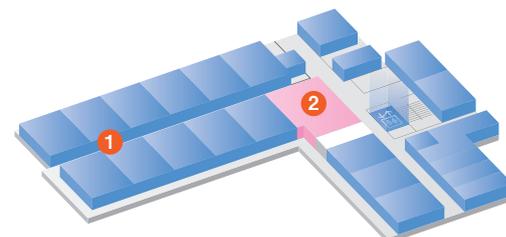
6階



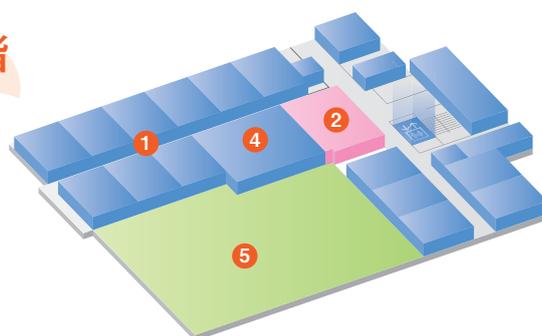
5階



4階



3階



遊歩道やウッドデッキのある屋上庭園では患者様のコミュニティースペースとして活用いただけます。



耳鼻科に藤原久郎先生、放射線科に三原信先生、消化器内科に古川敬一先生が着任し、共にこれからも患者様の健康を守ります。

## ごあいさつ

耳鼻咽喉科 藤原 久郎



この度、ご縁があって愛野記念病院にお世話になることになりました耳鼻咽喉科専門医、藤原です。貝田理事長先生との縁は昭和の末期、大村の医療センターが国立長崎中央病院と呼ばれていた頃の時代に頂きました。当時から先生の名声は高く、先生の顕微鏡下血管縫合の技術を学ばせて頂いて喉頭癌、下咽頭癌の革新的術式の手術を行った貴重な経験があります。

私はその後、平成元年に長崎市で開業してからも外科手術の優れた治療効果を着目し、メスを捨てる事なくアレルギー性鼻炎や慢性副鼻腔炎のレーザー手術、内視鏡手術等多くの外来手術を手がけてきました。これまで「なんとかする」「患者さんに学ぶ、患者さんに感謝」の医療姿勢でやってまいりました。

昨年末、日本に未曾有の被害を与えた東日本大震災の年に開業医に終止符を打ちました。6月現在、長野の地で東洋医学を勉強中でしたが、ご縁を頂き愛野記念病院のオープンに関わる事になりました。

震災後、何かが変わらなければなりません。今、愛野には新しい風が吹いています。多くの方々が新病院に希望と期待を感じておられます。私にとって、この山野自然溢れる愛野の地で、しかもニュー病院で地域医療の一端を支え担える仕事を頂いたのは望外の喜びです。微力ではありますが、お世話になった方々への感謝の気持ちを胸に地域の中で連携しながら、気持ち新たに勤めさせて頂こうと思っております。宜しくお願い致します。

### 〈プロフィール〉

昭和50年 長崎大学医学部卒  
耳鼻咽喉科専門医



放射線科  
三原 信先生

### 〈プロフィール〉

昭和63年 宮崎医科大学卒  
放射線科専門医



消化器内科  
古川 敬一先生

### 〈プロフィール〉

平成2年 福岡大学医学部卒  
福岡大学筑紫病院 消化器科入局  
医学博士

日本内科学会認定医  
日本消化器病学会専門医  
日本消化器内視鏡学会専門医

# 新病院における新CT・MRIの紹介

## 80列／160スライスCT装置を導入

当院では、これまで心臓検査において16スライスCT装置を用い、約15～20秒の息止めにて造影による冠動脈抽出を行ってきました。この度導入する80列／160スライスCT装置は、撮影時間が5秒と短いため呼吸等による動きに左右されにくく、また造影剤量を減らすことができ、心臓のみならず全身の撮影において、患者様にとって、とてもやさしい装置となっています。



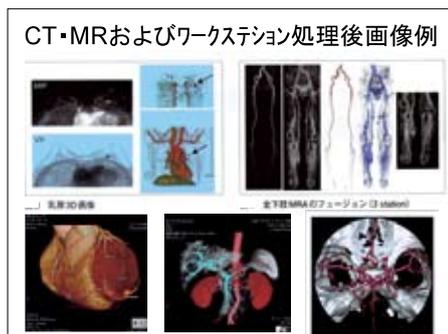
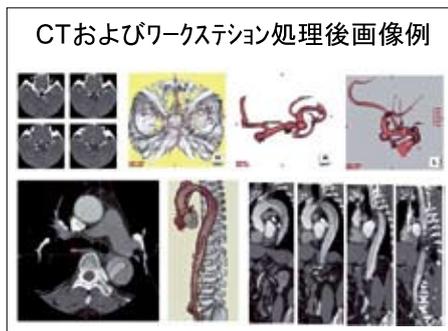
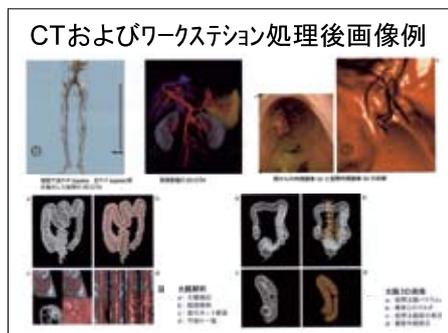
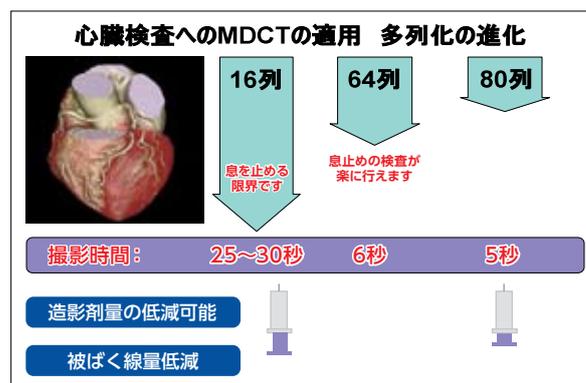
TOSHIBA製 Aquilion™ PRIME

## 1.5T超伝導型MRIも新たに導入

また、MRIにつきましては、既存の0.4Tオープン型MRIに加え1.5T超伝導型MRIを導入、全身の領域にて高画質の画像が得られ、様々な非造影アプリケーションを搭載することにより、全身の血管・脈管をも安全かつ鮮明に抽出可能となります。

ゆえに、MRIは2台体制となり、患者様を待たせることなくその日のうちに検査が終わり、迅速な治療に移ることができます。

それでは、今後のCT・MRIの活躍にご期待ください。



HITACHI 製 0.4T MRI



TOSHIBA 製 1.5T Vantage Atlas